

国土交通大臣

大島 章宏 様

いわて花巻空港と名古屋圏とを結ぶ航空路線の
早期確保に関する緊急要望

平成 23 年 4 月 16 日

岩 手 県

いわて花巻空港と名古屋圏とを結ぶ航空路線の早期確保について

いわて花巻空港と名古屋圏とを結ぶ航空路線は、昨年5月6日から日本航空によるいわて花巻～名古屋（中部）線が運休されて以降、寸断されたままになっております。

同路線は、本県と名古屋圏とを結ぶ唯一のネットワークとして、本県と名古屋圏との経済・観光等の面での交流を長年にわたり支え、年間約10万人の利用があった路線でした。

本県と名古屋圏との間は、自動車関連産業など名古屋圏に本拠をもつ企業の本県への立地が進むにつれ結びつきを強めてきており、両地域を結ぶ航空路線は今後の両地域の発展を支える上で不可欠のものです。

こうしたことから、本県としては、愛知県等とともに県営名古屋空港の活用等により両地域を結ぶ航空路線の早期確保を国土交通省や航空会社へ要望してきたところですが、中部国際空港と県営名古屋空港との間のすみ分けの問題等により実現に至っておりません。

今般の東日本大震災においては、名古屋圏の関係者からも多大な人的・物的なご支援をいただいておりますが、そうした支援活動を支えるためにも航空路線の確保は喫緊の課題となっております。

また、本県等に立地する自動車完成工場の操業再開等に伴い、今後、名古屋圏と本県等との人的な往来が活発化することが見込まれておりますが、仙台空港の完全復旧に時間を要することが想定される中で、産業集積地に近いいわて花巻空港と名古屋圏とを結ぶ航空路線の確保は、今後の東北地方全体の経済・産業面での復興を進める観点からも非常に重要な意味をもつものと考えております。

国におかれましては、以上の事情を踏まえ、利用者の利便性の確保と震災からの早期復興を図る観点から、いわて花巻空港と名古屋圏とを結ぶ航空路線の早期確保に向けた環境整備を早急に行っていただきますよう緊急に要望いたします。

平成 23 年 4 月 16 日

岩手県知事 達 増 拓 也